

### 3. 出願手続

#### 1) 研究テーマ相談(研究室訪問)

心理学専攻・映像身体学専攻に出願予定の方は、特段の事情を除き、出願に先立って、基本的に研究テーマ相談(研究室訪問)を行ってください。研究テーマ相談(研究室訪問)の詳細については、下記 web サイトを確認してください。

<https://cp.rikkyo.ac.jp/graduate/consultation.html>

#### 2) 出願手続き

出願受付期間中に、下記の手順で出願をしてください。

出願受付期間	<b>2024年8月21日(水) 0:00:00 ～ 8月26日(月) 23:59:59(日本時間)</b>
--------	------------------------------------------------------------

(1) 「Web 出願手引き」を確認する。

<https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2025/cp/>

(2) Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真をアップロードする。なお、Web 出願システムは入力開始から 180 分以上経過すると、自動的にタイムアウトになります。入力内容は保持されず、再入力が必要となりますので注意してください。

(3) クレジットカード払い(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)で選考料を納入し Web 出願を完了する。

(4) Web 出願システムの「マイページ」から所定の出願書類を PDF 形式でアップロードする。マイページは選考料納入が完了すると生成されます。

(5) 映像身体学専攻<制作系>志願者は「制作物」の郵送、中国の教育機関を卒業した志願者は所定の機関からの書類直送の手配を行う(7 頁参照)。

##### 【出願手続きに関する注意事項】

1. 出願受付期間内に、「2) 出願手続き」のすべてを完了させてください。すべてが完了していない場合は出願を受理できません。時間に余裕をもって出願手続きを行ってください。

2. 映像身体学専攻<制作系>志願者の「制作物」の郵送は、日本国内から出願する場合は出願受付締切日の郵便局消印有効、日本国外から出願する場合は出願受付締切日必着です。郵送用の封筒表紙は Web 出願システム入力および選考料納入の完了後に出力可能となるため、Web 出願システム入力および選考料納入は時間に余裕を持って早めに行ってください。

3. 出願資格「第 10 項」で出願する者は、出願に先立って必要書類を提出し、出願資格審査を受けてください(4 頁参照)。

4. 病気・負傷、身体の機能に著しい障がいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、学部事務5課現代心理学研究科入試担当に問い合わせ、2024 年 7 月 18 日(木)までに「受験上の配慮申請書」を提出してください。申請書は以下の本学大学院入試要項 Web サイトよりダウンロードできます。なお、障がいの状況によっては、専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問い合わせてください。

<https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2025/>

### 3) 出願書類

Web 出願システムにより選考料の納入を完了した後、以下の出願書類を「マイページ」より PDF 形式でアップロードして提出してください。郵送での提出は不要です(映像身体学専攻<制作系>志願者の制作物を除く)。合格後に原本を提出する必要がありますので、必ず原本を取り寄せておいてください。

#### 【アップロードする出願書類】

	出願書類	内容
1	研究計画書	所定の「研究計画書」を入試要項 Web サイトより入手して必要事項を入力し、「研究計画書」に記載された注意事項に従って本文を作成したもの。
2	成績・単位証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業(見込み)者は不要。
3	卒業(見込)証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業(見込み)者は不要。なお、出願資格「第2項」(3頁参照)によって出願しようとする者は【出願書類に関する注意事項】(7頁)の4を参照すること。
4	パスポートの写し <外国人入学試験志願者のみ提出>	国籍・氏名の記載されたページ。国籍・氏名の確認等にものみ使用します。 *パスポート未取得者は、国籍・氏名の表記(アルファベットおよび漢字がある場合には漢字)がわかる書類を提出してください。
5	英語資格・検定試験のスコア・級に関する証明書	<心理学専攻志願者で提出を希望する志願者のみ提出> 【英語資格・検定試験のスコア・級に関する証明書についての注意事項】(10頁参照)に記載された試験の証明書
6	日本語能力試験 N1 認定結果及び成績に関する証明書	<下記に該当する志願者のみ提出> 映像身体学専攻<制作系>の志願者で、日本語を母語とせず、日本の大学または大学院を卒業・修了していない者。受験の年月日は問わない。
7	学士の学位取得(見込)を証明する書類	<出願資格第6項による志願者のみ提出> 出身大学が発行したもの。「卒業(見込)証明書」に取得学位が記載されている者は提出不要。
8	退学証明書	<本学退学者のみ提出> 本学(大学院を含む)を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※ 本学学部卒業(見込み)者および本学大学院修了(見込み)者は、Web 出願システム出身校記入欄への記入をもって、入学金を2分の1相当額とします。

#### 【アップロードの注意事項】

以下に注意して出願書類を PDF 形式でアップロードしてください。

1. 証明書類はカラーでスキャンして PDF を作成してください。白黒でスキャンした場合、内容が判別できず出願を認められないことがあります。
2. PDF ファイルのサイズは8MB 以内にしてください。8MB を超えたファイルはアップロードできません。
3. スキャンする環境がない場合には、デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したものを、PDF 形式で提出することも認めます。ファイル形式が jpg や png などの提出は認められませんので、必ず PDF に変換してください。

4. 翻訳を添付する場合や、複数の英語外部試験スコア、複数の大学からの証明書を提出する場合など、同一種類の提出書類が複数ページに及ぶ場合は、必ず一つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。その際、原本→翻訳、入学年度が早い→遅い、の順で並べてください。

以下は、アップロードせず郵送、メールで直送の手配をしてください。

9	制作物 制作物表紙	<p>&lt;映像身体学専攻志願者&lt;制作系&gt;※のみ提出&gt;</p> <p>「6)制作物について」(9頁参照)に従って、1部を郵送してください。提出締切は日本国内から出願する場合は出願受付締切日の郵便局消印有効、日本国外から出願する場合は出願受付締切日必着です。郵送用の封筒表紙は Web 出願システム入力および選考料納入の完了後に出力可能となるため、Web 出願システム入力および選考料納入は時間に余裕を持って早めに行ってください。</p> <p>※映像身体学専攻志願者の系統選択については「《重要》出願から修士論文(修了制作含む)作成に至るまでの系統選択について」(12頁)を参照してください。</p>
10	Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate	<p>&lt;中国の教育機関を卒業した者のみ提出&gt;</p> <p>中国の教育機関を卒業された方は、出身大学が発行した証明書に加えて、CHSI(中国高等教育学生信息网)が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」について、CSSD(教育部学生服务与素质发展中心、旧 CHESICC)から現代心理学研究科入試担当(ccp@rikkyo.ac.jp)にメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD の Web サイト(<a href="https://www.chsi.com.cn/en/pvr/">https://www.chsi.com.cn/en/pvr/</a>)をご確認ください。</p> <p>なお、必ず出願受付締切日までに本研究科入試担当にメールが届くよう、余裕を持って手配してください。CSSD から直接メールで届いた証明書のみを有効とします。志願者本人からメールで送付されたものでは出願を受け付けません。</p>

【出願書類に関する注意事項】

1. 一度提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
2. 各種証明書は原則として日本語または英語によるものを提出してください。その他の言語による場合は、証明書に加えて公的機関等による和訳、英訳を添付してください。
3. 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類(戸籍抄本等でマイナンバーの記載が無いもの)1通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格者に対して送付する書類を参照してください。
4. 出願資格「第2項」(3頁参照)によって出願しようとする者は「卒業(見込)証明書」として次に定める書類を提出してください。

対象者		提出書類
学士の学位を授与された者		学位取得証明書
学士の学位を授与される見込みの者	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者	志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書
	上記以外の者	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書

#### 4) 選考料

**選考料 35,000 円**  
(別途事務手数料 1,500 円)

- (1) 選考料の納入方法はクレジットカードによる決済のみで受け付けます。銀行振込、現金、郵便為替等では納入できません。決済が可能なクレジットカード(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)を用意の上、Web 出願システムで納入手続を行ってください。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は「2) 出願手続き」の出願受付期間です(5頁参照)。受付期間終了後の手続きはできませんので注意してください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料(1,500 円)が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続完了のメールが本学より送信されます。決済の控えとして保管してください。

##### 【選考料に関する注意事項】

一度納入された選考料は返還しません。ただし、下記(1)に該当する場合は返還しますので、下記(2)に従って手続を行ってください。

##### (1) 選考料の返還ができる場合

- a. 選考料を納入したが、システムの入力や出願書類を提出しなかった。
- b. 選考料を納入し、システムの入力と出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

##### (2) 選考料の返還手続方法

該当者には出願時に登録したメールアドレス宛に、学部事務5課現代心理学研究科入試担当より選考料返還請求願(本学所定書式)を送付します。申請締切までに選考料返還請求願をメール(ccp@rikkyo.ac.jp)で返送してください。**申請締切は 2024 年9月 27 日(金)**とします。なお、申請締切までに必要書類を提出できない場合や、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、選考料を返還できない場合があります。

#### 5) 受験票の発行

出願手続完了者には 2024 年 9 月 13 日(金) 11:00 に web 出願システムの「マイページ」上で「受験票」を発行します。

なお、出願書類に不備がある等、出願が完了していない場合は期日になっても発行されません。

入学試験当日までに「受験票」を印刷して、入学試験当日に必ず携帯してください。**スマートフォン・タブレットなどの提示は認めません。**

**また、受験票は合格発表、入学手続まで必要になりますので入学試験受験後も大切に保管してください。**

## 6) 制作物について(映像身体学専攻<制作系>志願者のみ)

映像身体学専攻の志願者は、出願から修士論文(修了制作含む)作成に至るまでの系統を、<論文系>または<制作系>から選択して出願する必要があります。系統選択については「《重要》出願から修士論文(修了制作含む)作成に至るまでの系統選択について」(12頁)を参照してください。

映像身体学専攻志願者で<制作系>を選択した者は、出願の際に下記の制作物1点(データ化ができない制作物の場合は3点、例:写真集等)、制作物表紙を1部、郵送で提出してください。制作物がデータ化できず、かつ3部の提出が難しい場合は、事前に学部事務5課 現代心理学研究科入試担当に問合せしてください。本学卒業(見込み)者も同様です。また、日本語以外の言語で作成した制作物には、日本語による要約を添付してください。

制作物	「卒業制作(映像身体学にかかわるDVD等)またはこれに準ずるもの」 映像等のデータを提出する場合は、MP4形式など Windows の標準ソフトで再生可能な形式に変換してDVD等に保存して提出してください。 DVD等に制作物タイトル、氏名を記載してください。
制作物表紙	所定の「制作物表紙」を入試要項 web サイトより入手して、必要事項を記入してください。 <a href="https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2025/cp/">https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2025/cp/</a>

### 【「卒業制作またはこれに準ずるもの」に関する注意事項】

卒業制作として大学に提出した(または提出予定の)ものであることを原則としますが、卒業制作とは別の制作物による評価を希望する者は、新たに制作物を作成して提出することも可能です。なお、以下の場合はそれぞれの指示に従ってください。

#### (1) 卒業制作がない場合

大学在学中または卒業後の「制作物」を提出して審査を受けることが可能です。

#### (2) 「卒業制作」の内容が映像身体学専攻入学後の研究計画とまったく異なる分野の場合

「卒業制作」の内容が映像身体学専攻入学後の研究教育内容と何ら接点を持たない場合は、映像身体学分野の「制作物」を新たに作成して提出してください。なお、「卒業制作」が、映像身体学分野とは異なるが、映像身体学専攻入学後の研究計画と一定の関連があると考えられる場合は、「研究計画書」にその旨を詳述してください。

#### (3) 「卒業制作」が複数ある場合

2つの大学を卒業した場合や、学部と異なる分野の大学院を修了して、「卒業制作」と「修了制作」がある場合、新たに作成した「制作物」が複数ある場合などは、複数の「制作物」の中から、志願者が評価の対象として希望するもの1つを選択して提出してください。